



平成23年8月号 No.94 発行／館山市議会

TATEYAMA

〒294-8601 館山市北条1145-1 ☎0470-22-3527

●議会メールアドレス gikai.j@city.tateyama.chiba.jp



市庁舎における避難訓練

6月定例市議会において、会議初日（6月9日）は、会期を15日間と決定した後、市長から各議案について提案理由の説明が行われました。続いて、農業委員会委員推薦議案の審議を行いました。

6月13日及び14日は、9人の議員が一般質問を行い、市政の諸問題について市当局の考え方をただしました。

6月17日は、各議案について質疑を行った後、所管の常任委員会に審査を付託しました。

最終日（6月23日）は、各

6月定例市議会は、6月9日から23日までの会期15日間にわたり開かれ、市長から提案された12議案が、いずれも原案どおり可決されました。

また、農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦など5議案が議会から提出され、いずれも原案どおり可決されました。

6月定例市議会において、会議初日（6月9日）は、会期を15日間と決定した後、市長から各議案について提案理由の説明が行われました。続いて、農業委員会委員推薦議案の審議を行いました。

委員会の委員長が委員会での審査の経過及び結果を報告した後、討論、採決を行いました。

統いて、追加議案の審議、特別委員会設置の審議を行い、閉会しました。

国民健康保険税条例の改正など17議案を議決

●平成23年6月定例市議会

●平成23年第2回臨時市議会（5月16日開催）

館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例など9議案を議決

主な内容

- 議案の概要 2頁
- 委員会審査 3~4頁
- 一般質問 5~9頁
- 議決結果 10頁

議案の概要

第2回臨時会に提案された議案を紹介します。

議案第32号 館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について

いて平成23年4月1日から平成23年12月31日までの申請に係る融資に対する利子補給の特例を設けることの専決処分を行つたことの承認を求めようとするもの。

議案第35・36号 平成23年度館山市一般会計補正予算（第1・2号）の専決処分の承認について

度館山市一般会計補正予算（第1・2号）の専決処分の承認について東日本大震災の被災者支援等を実施するため、歳入歳出それぞれ3714万4千円、349万2千円を追加し、総額164億4663万6千円とする専決処分を行つたことの承認を求めようとするもの。

議案第33号 平成22年度館山市一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認について

越明許費の追加（耐震井戸施設維持管理事業・衛生センター補修事業）及び繰越し明許費の変更（小学校施設整備事業）の専決処分を行つたことの承認を求めようとするもの。

議案第34号 館山市中小企業資金の融資に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について

東日本大震災の影響を受ける中小企業者の支援のため、運転資金の貸付けにつ

万7千円を追加し、総額164億5382万3千円としようとするもの。

議案第39号 館山市監査委員の選任について任期満了により欠員となつてある監査委員に、吉田恵年さんを選任しようとするもの。

【議会提案議案】

発議案第4号 館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

市の厳しい財政状況を踏まえ、市議会議員の期末手当についての支給率引下げを平成25年3月31日まで延長するもの。（期末手当年間支給月数▲0・05月、役職加算半減）

議案第42号 館山市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について

条文の整理をしようとするもの。

議案第43号 館山市公民館方針の取組として、市民の社会

教育活動のための公民館使用について有料化する見直しを行うなど、使用料の改正を行うほか勤労青少年ホームを廃止し、中央公民館の一部としようとするもの。

議案第44号 館山市学習等

別税額控除の適用期限の特例措置を創設しようとするもの。

議案第40号 館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について

東日本大震災の被災者の負担軽減を図るために個人住民税の雑損控除の特例措置を

市民税について住宅借入金等特

別税額控除の適用期限の特例措

置を創設しようとするもの。

議案第41号 館山市国民健

康保険条例の一部を改正する

条例の制定について

資産割の廃止並びに医療費の増と被保険者所得減少に対応するため、基礎課税分の所得割額、被保険者

均等割額及び世帯別平等割額をそれぞれ引き上げようとするもの。また、地方税法施行令の改正に伴い、基礎課税分、後期高齢者支援金分及び介護納付金分の課税限度額を、それぞれ引き上げようとするもの。

議案第45号 館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定

について中央公民館の一部として転用するため、勤労青少年ホームを廃止しようとするもの。

革方針の取組として、市民の社会教育活動のための学習等供用施設利用について有料化する見直しを行うなど、使用料を改正しようとするもの。

議案第46号 館山海軍航空隊赤山地下壕跡の設置及び管理条例の制定について

条文の整理を定める条例を制定しようとするもの。

議案第47号 平成23年度館山市一般会計補正予算（第4号）の歳入歳出それぞれ1億63万1千円を追加し、総額165億5445万4千円とするもの。

主要事項として、国民健康保険特別会計繰出事務、赤ちゃんの駅設置事業、住宅用太陽光発電システム設置費助成事業、放射性物質調査事業、緊急雇用創出事業（渚の駅開設

議案第38号 平成23年度館山市一般会計補正予算（第3号）の歳入歳出それぞれ718

議案第41号 館山市国民健

康保険条例の一部を改正する

条例の制定について

準備事業、渚の駅P.R事業、地産地消推進事業、赤山地下壕跡入壕受付事務、スポーツ観光推進事業）、中小企業融資事業、緊急経済対策事業（商工関係団体支援事業、観光振興事業）、新商品開発助成事業、不特定遺跡発掘調査事業。

議案第48号 平成23年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 年度入戻出それぞれ2億5458万円を追加し、総額63億8511万9千円としようとするもの。主要事項として、一般被保険者療養給付費、退職被保険者等療養給付費、一般被保険者療養費、一般被保険者高額療養費、退職被保險者等高額療養費、出産育児一時金、後期高齢者支援金、財政調整基金積立金、過年度支払金交付金返還金、過年度療養給付費等負担金返還金。

【追加議案】

議案第49号 工事請負契約の締結について＝市庁舎耐震改修工事に係る制限付一般競争入札を執行した結果、白幡興業株式会社と2億55万円で工事請負契約を締結しようとするもの。

議案第50号 人権擁護委員候補者の推薦について＝人権擁護委員が任期満了になるので、人権擁護委員法の規定により、引き続き池田勝さん（宮城1039）を推薦しようとするもの。

議案第51号 館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について＝館山市固定資産評価審査委員会委員が任期満了となるので、引き続き西村芳明さん（湊20の2）を選任しようとするもの。

議案第52号 館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について＝議会の立場から調査するため二つの特別委員会を設置しました。（発議案第6・7号）

○委員長 ○副委員長
館山湾整備調査等特別委員会調査事項

- ①桟橋建設及び利活用に関すること
- ②渚の駅づくりに関すること
- ③ビーチ利用促進モデル事業に関すること
- ④シンボルロード事業に関すること
- ⑤その他館山湾の利用促進に関すること

意見書提出

議案4件について審査を行いました。

文教民生委員会提出による意見書を2件可決し、関係機関に提出しました。（発議案第8号・第9号の趣旨によるもの）

議案第41号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

今回の改正の結果、具体的にどれくらいの収入の人ほどくらいの影響があるのか聞いたところ、有利不利について一概には言えないが、資産割額を平均の1万円として、平成22年度と平成23年度の税率で課税額を比較すると、ひとり世帯の1世帯あたり、年間所得が100万円の世帯で5700円のプラス、200万円の世帯で1万7200円のプラス、300万円の世帯で2万8700円のプラスになるとの説明がありました。

議案第53号 國における平成24年度教育予算拡充に関する平動向調査に関すること

○鈴木 正一 ○龍崎 滋
石井 敏宏 望月 昇
石井 敬之 内藤 欽次
吉田 恵年 鈴木 順子

○委員長 ○副委員長
館山湾整備調査等特別委員会調査事項

- ①進出企業及び公的施設等のため、平成24年度教育予算を確

保するよう要望するもの。

各委員会における審査について、主なものをお知らせします。

委員会の審査

議案4件について審査を行いました。

文教民生委員会提出による意見書を2件可決し、関係機関に提出しました。（発議案第8号・第9号の趣旨によるもの）

議案第41号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

今回の改正の結果、具体的にどれくらいの収入の人ほどくらいの影響があるのか聞いたところ、有利不利について一概には言えないが、資産割額を平均の1万円として、平成22年度と平成23年度の税率で課税額を比較すると、ひとり世帯の1世帯あたり、年間所得が100万円の世帯で5700円のプラス、200万円の世帯で1万7200円のプラス、300万円の世帯で2万8700円のプラスになるとの説明がありました。

議案第47号 平成23年度館山市一般会計補正予算(第4号)

商工関係団体支援事業について聞いたところ、市内商業者の団体においてプレミアム商品券や商店街振興のためのイベントを基本に協議を進めており、議決後すぐに最終的な決定をして段取りを踏みたいとの説明がありました。

また、赤ちゃんの駅の設置について聞いたところ、公共施設への整備を進めるほか、設置基準を示した中で、協力いただける民間企業を公募登録し、パン

フレット等により設置場所の周知を図るとの説明がありました。

放射性物質調査事業について聞いたところ、放射性物質の含有量について、各分野で検査を実施する場合にすぐ対応できるよう、30回分の検査費用を確保するもので、具体的にすべて決まっているわけではなく、大気中の放射線量については、千葉県の機器を利用し、研修を受けた市職員が統一した基準、方法で検査を実施していく予定であるとの説明がありました。

また、赤ちゃんの駅の設置について聞いたところ、公共施設への整備を進めるほか、設置基準を示した中で、協力いただけ

き、受益者負担の原則で維持管理費の一部を使用者にご負担願うのが、使われない方にとっても納得ができる公平性を確保できることを考えているとの説明がありました。また、今後の運用の中では市民からの声で検証するのではなく、市自らきちんと検証を行えるかと聞いたところ、運

用は施行規則で決めていくので、今回の改正で市民に使いにくい点や不合理があれば、当然変えていくのが市の義務である。市民から声が上がる前に、利用者の動向を注意深く見て不具合があれば改正していくとの説明がありました。

議案第48号 平成23年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

財政調整基金積立金にある8000万円の根拠について聞いたところ、平成22年度から23年度への繰越金が約2億円ある予定で、22年度の精算金が3500万円あり、その差し引きの1億6000万円の2分の1を積み立てようとするものであるとの説明がありました。

勤労青少年ホーム運営委員会の会議の開催頻度について聞いたところ、勤労青少年ホームは利用が全くない中で、近年は運営委員会そのものの設置をしていない。代わりに、中央公民館運営審議会でその点も含めて審議していただいた経過があるとの説明がありました。

請願第4号 子ども医療費助成の拡大を求める請願

小学校6年までの医療費の助成を実施するとしているが、実施時期をいつごろにするのか聞いたところ、昨年の12月に小学校3年まで医療費助成を拡大したが、東日本大震災の影響により、財政状況が厳しくなることも予想されるので総合的に判断し、なるべく早い段階で実施したいとの説明がありました。

また、小学校6年、中学校3年まで医療費助成を拡大した場合の財政的な経費を聞いたところ、小学校6年まで拡大した場合、目安として約3000万円と予測している。中学校3年までについては、データがないので想定は困難であるとの説明がありました。

請願第4号 子ども医療費助成の拡大を求める請願

館山市では市長の公約として

議案第46号 館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

議案第46号 館山市公民館

文教民生委員会

議案第43号 館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

議案5件、請願4件、陳情1件について審査を行いました。

議案第43号 館山市公民館

条例の一部を改正する条例の制定について

使用料・手数料の設定に関する基本方針にあるとおり、50円単位での設定ができなかつたのかと聞いたところ、窓口の対応や処理の中で、50円での設定が難しかったとの説明がありました。また、老人会の減免区分はどうなるのかと聞いたところ

、当初、中央公民館運営審議会に諮り50%減免だったが、4月に施設説明会を15箇所で行つた中で老人会の実態について説明を受けたので、区分を変えていくとの説明がありました。

議案第45号 館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について

勤労青少年ホーム運営委員会の会議の開催頻度について聞いたところ、勤労青少年ホームは利用が全くない中で、近年は運営委員会そのものの設置をしていない。代わりに、中央公民館運営審議会でその点も含めて審議していただいた経過があるとの説明がありました。

議案第43号 館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

請願第3号 公民館使用料改正(有料化)に反対する決議を求める請願

議案第43号 館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

陳情2件について審査を行いました。

議案第43号 館山市公民館

条例の一部を改正する条例の制定について

東虹苑東地区北側の市道に排水溝の設置を求める陳情書

個別合併浄化槽の設置に対する補助金の支給を求める陳情書

一般質問

一般質問通告要旨

市政に関する一般質問は、6月13日及び14日の2日間にわたり、次の9名の議員が行いました。

議員別の質問要旨、分野別の主な質問と答弁は次のとおりです。（太字の質問は次ページ以降に掲載しています。）

	内藤 欧次
	1 地震・津波防災対策について（障害者・病人・高齢者などの避難対策） 2 子ども医療費の助成について 3 原発被害の対策について（小中学校の校庭の放射線量測定） 4 燃せるごみの収集について 5 東虹苑問題について
	本多 成年
	1 震災後の防災体制について 2 震災後の経済対策について（プレミアムクーポン 住宅リフォームの助成） 3 行財政改革の現況と今後の見通し（老人福祉センター、温水プールの存続） 4 港の駅での物販及び飲食施設について
	鈴木 正一
	1 安心安全のまちづくりについて ①避難場所 ②防災行政無線の整備 2 農業振興について ①食の安全 ②6次産業化 ③有害鳥獣対策 3 市有地の活用について 4 行財政改革委員会の答申について ①温水プールの存続 ②海水浴場の縮小
	龍崎 滋
	1 館山市の地震・防災対策について（災害時の企業との協定） 2 館山の産業振興について（公設卸売市場用地の活用） 3 高齢者対策について（次期高齢者保健福祉計画）
	鈴木 順子
	1 東日本大震災を受けて防災体制の見直しを含む防災関連事業について ①防災無線 ②ヘルメットの配置 ③地盤高表示板の増設 ④避難所の見直し ⑤被災者の受入れ 2 エネルギー政策の転換について 3 ごみ収集について
	森 正一
	1 長の専決処分に関連して 2 観光に関連して（観光施策について、スポーツ施設使用料の設定） 3 市庁舎の耐震改修について 4 情報の管理について
	横本 祐三
	1 行財政改革について ①答申事項の達成の見通し ②財政効果 ③付帯意見に対する取組 2 観光立市政策の進捗状況について ①港の駅商業施設の代替機能 ②大桟橋からの高速艇等の季節運航
	石井 敏宏
	1 館山市の公共下水道について（費用対効果） 2 合併浄化槽について（神余の東虹苑地区） 3 各種補助金について
	瀬能 孝夫
	1 被災地への長期支援 2 津波に対する防災対策について（館山市防災マップ、地盤高表示板の増設） 3 胃がん検診改革について（ピロリ菌除菌、検診への転換）

※紙面の都合上、通告質問の要旨を掲載しています。詳細については、9月上旬ごろ図書館に配置予定の会議録、または館山市ホームページの会議録検索システムでご覧ください。

主な質問と答弁

防災対策

- 障害者等の避難対策は?
- 小中学校の放射線測定は?
- 災害時の企業との協定は?
- ヘルメットの配備は?
- 地盤高表示板の増設は?
- 防災行政無線の計画は?
- 戸別受信機の配布は?
- 館山市防災マップは?

問 障害者などの避難対策について伺います。(内藤欽次議員)

答 障害者などの避難対策については、国において災害時要援護者の避難支援のガイドラインが示されています。災害時要援護者避難支援プラン策定に当たり、福祉部局や関係機関と災害時要援護者の情報収集、福祉避難所の指定、情報伝達ルートの設定、避難誘導の役割分担の明確化などにつき具体的な協議を行なう完成に向け努力しています。

問 小中学校校庭の放射線量の測定について伺います。(内藤欽次議員)

答 小中学校の校庭の放射線量の測定についてですが、6月

の1日及び2日に、簡易測定器を使い実施しました。その結果、最大値は毎時0・12マイクロシーベルト、最小値は毎時0・01マイクロシーベルトでした。いずれも文部科学省の暫定的基準値の毎時3・8マイクロシーベルトを大きく下回りましたので、安全であると認識しています。

問 災害時の企業との協定について伺います。(龍崎滋議員)

答 災害時の企業との協定についてですが、災害復旧については館山市建設協力会と館山市造園工事業協力会、物資について市内スーパーなど9事業所、輸送に関しては千葉県トラック協会房州支部などの多業種の業界団体等と協定を締結しています。さらに、県外では山梨県笛吹市と「災害時における相互救援に関する協定」を締結しています。

問 災害に対する備えとして、多業種との協定は重要であると認識していますので、今後も積極的に協定を締結できるよう努力していきます。なお、協定に関

問 地盤高表示板の増設について伺います。(瀬能孝夫議員)

答 地盤高表示板の増設についてですが、現在、津波危険区域を中心に市内200箇所の電柱に設置がされています。4月に実施した町内会・自主防災会アンケートで「地域の地盤高を教えてほしい」、「地盤高表示板をもつと設置してほしい」との声があり、市職員が手作りで表示板を作成し、町内会の集会施設や小中学校などの公共施設に設けられています。

問 防災行政無線の戸別受信機について伺います。(鈴木順子議員)

答 防災行政無線についてですが、災害に関する情報は、市民の皆様に避難をしていただくために協定を締結できるよう努力していきます。

問 防災行政無線の整備計画について伺います。(木正一議員)

答 今後の防災行政無線の整備計画についてですが、現在、10基を整備し、今後、平成25年度までに16基を設置する計画となっています。なお、市民から「無線が聞きづらい」との御意見をいただいていることに

問 館山市防災マップについて

答 防災マップについてですが、防災マップで想定している津波危険区域は、千葉県が元禄地震の津波再来を想定した津波浸水予測図と館山市が過去の元禄地震及び関東大震災による津波の資料から定めた、内湾で海拔5メートル、外湾で海拔10メートル以下の区域としています。津波避難場所及び津波一時避難ビルについても、この津波危険区域を基準に指定しています。



増設した地盤高表示板

るものと認識していますので、防災行政無線の屋外拡声子局について検討を行いたいと考えています。その中で、戸別受信機についても検討していきます。

問 館山市防災マップについて

答 防災マップについてですが、防災マップで想定している津波危険区域は、千葉県が元禄地震の津波再来を想定した津波浸水予測図と館山市が過去の元禄地震及び関東大震災による津波の資料から定めた、内湾で海拔5メートル、外湾で海拔10メートル以下の区域としています。

問 防災行政無線の戸別受信機について

答 防災行政無線についてですが、災害に関する情報は、市民の皆様に避難をしていただくために協定を締結できるよう努力していきます。



館山市防災マップ

たとやま議会だより

行政改革・財政

ビスに大きく影響する取組もありますので、答申事項を尊重し、つ市民の理解が得られるよう努力し、実施時期や代替施策等について引き続き協議をしていきます。

- 海水浴場の縮小は?
- 行財政委員会の答申事項達成の見通しは?
- 行革委員会の付帯意見の取組は?
- 各種補助金の公開は?
- 老人福祉センター、温水プールの存続は?

問 海水浴場の縮小について

同います。(鈴木正一議員)

答 海水浴場についてです
が、行財政改革委員会の答申を尊重した中で、入込客数の少ない海水浴場を対象に、地元住民や漁業協同組合、観光関係団体の意見を伺いながら、費用対効果や施設の現状などを総合的に検証した上で、慎重に協議を進めていきたいと考えています。

問 行財政改革委員会の答申

事項の達成の見通しについて伺います。(榎本祐三議員)

答 答申事項の達成の見通しについてですが、3月30日に答申を受け、4月20日、6月7日に館山市行財政改革推進本部会議を開催し、各取組の具体化に向けて協議し、大きな方向性として市の方針を確定したところです。施設の廃止など市民サー

にわかりやすく、広く公表することを目指します。

- 老人福祉センター、温水プールの存続について伺います。
- 行財政改革委員会の答申についてですが、廃止する方針です。ただし、老人福祉センターについては、

答 老人福祉センターと温水プールの存続についてですが、廃止する方針です。(本多成年議員)

問 行財政改革委員会の答申の付帯意見に対する取組について

同います。(榎本祐三議員)

答 付帯意見に対する取組についてですが、館山市の具体的な取組方針が確定しましたら、ホームページや広報紙などを活用し、市民に広く周知するようにしていきます。特に答申のあつた事項については、具体的な取組スケジュールを設定し、できるだけ早急に公表し、実施します。

問 各種補助金の公開について

同います。(石井敏宏議員)

答 各種補助金についてですが、平成20年度策定の「館山市行財政改革方針」において、市民や各種市民団体への補助金・負担金について、補助割合、積算根拠、用途、効果などを検証し、公表することとしています。今後、補助金・負担金の公平化、透明性の確保を図るために、できるだけ早急に、その内容を市民



老人福祉センター

観光・渚の駅・経済対策

視野に入れた、魅力ある特典の付与などについて、館山市観光協会や商工会議所等の関係者と協議し、予算計上をしています。

- 大震災後の観光施策は?
- 渚の駅商業施設の代替機能は?
- 住宅リフォームの助成は?

答 東日本大震災の影響に対する観光施策についてですが、関係者との協議を進めながら、

答 東日本大震災の影響に対する観光施策についてですが、(森正一議員)

問 館山への来訪者へプレミアムクーポンの発行は?

答 館山市を訪れる方に対する

答 渚の駅商業施設の代替機

能について伺います。(榎本祐三議員)

答 渚の駅商業施設の代替機

能についてですが、秋頃までに実施場所の決定及び出店者の募集を行うことにより、オープンに間に合わせていく予定です。

問 住宅リフォームに対する助成について伺います。(本多成年議員)

答 住宅リフォームに対する助成についてですが、地域経済の活性化、中小建設業者に対する経済対策として有効であると認識しています。

● 住宅リフォームに対する助成についてですが、地域経済の活性化、中小建設業者に対する経済対策として有効であると認識しています。

● 行下水道事業の費用対効果は? (鈴木順子議員)



鏡ヶ浦クリーンセンター

環境・下水道

どちら困難と考えています。なお、夏場におけるごみの悪臭対策としては、生ごみについてはよく水切りをし、袋をきちんと縛るなどの対策が最も有効な手段と考えています。

問 神余地区の東虹苑集中浄化槽への対応について伺います。(石井敏宏議員)

答 東虹苑の集中浄化槽に対する館山市の対応についてですが、浄化槽の設置及び維持管理は、設置者により行われるものであり、東虹苑においても同様に、浄化槽法等により適正に管理していただこうこととなります。

問 下水道事業の費用対効果について伺います。(石井敏宏議員)

答 事業の費用対効果について伺います。現在は、各家庭からの污水始から、館山駅を中心とした人口が集中している地区について、整備を行っているところであります。現在は、各家庭からの污水

● ごみ収集の夏場対策は?

● 神余地区の集中浄化槽への対応は?

を取り込む、面的な整備に移っていますので、徐々に効果が大きくなると見込んでいます。

としての検診への転換についてあります。(瀬能孝夫議員)

答 胃がん対策の一次予防と

ながら、実施していくたいと考

えています。

福祉・保健・医療

● 次期高齢者保健福祉計画策定の進め方は?

● 胃がん対策としてピロリ菌除菌の実施は?

● 医療費無料を小学校6年まで拡大しては?

問 次期高齢者保健福祉計画策定の進め方について伺います。(龍崎滋議員)

答 今年度作成する次期高齢者保健福祉計画の今後の進め方

と基本理念についてですが、この計画は、高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画を含み、高齢者の方々が心も体も健やかで、はつらつと自立した生活を営めるよう策定し、高齢者の生涯現役を目指すものです。また、入所を待っている人のための、介護保険施設の整備を推進します。計画を策定するに当たり、市民や保健医療福祉関係者の意向を反映させるため、計画作成委員会の設置を予定しています。

問 胃がん対策の一次予防としてのピロリ菌除菌、二次予防としてのピロリ菌除菌、二次予防

としての検診への転換についてあります。(瀬能孝夫議員)

ですが、現在、館山市が行っている胃がん検診は、特定健診など同時に用いられる総合検診方式として実施し、その検診内容は、受検者がバリウムを飲み、エックス線撮影により、ポリープや潰瘍の有無を検査するもので

す。昨年度は、胃のポリープは52名、胃がんは3名の方を早期に発見するなど効果を挙げています。ピロリ菌の感染が胃がん発症の要因の一つと言われていることは認識していますが、今年度から、財団法人ちば県民保健予防財団が自治体と協同で取り組む事業の結果を検証しながら、罹患率及び有効性等を考慮し実施の可能性について検討していきたいと考えています。

問 東日本大震災を踏まえての食品安全について伺います。(鈴木正一議員)

答 東日本大震災を踏まえての食品安全についてですが、震災に伴う原発事故による放射能汚染については、暫定規制値を超えて出荷制限となつた農作物は、安房地域ではありません。

しかし、風評被害による相場価格の低下や観光農業の落ち込みなどがありました。今後は、放射性物質検査や農薬の使用などを含めた更なる安全な農作物の供給を図っていきます。

農業振興

● 東日本大震災を踏まえた食の安全は?

● 公設卸売市場用地の活用は?

問 子ども医療費の助成について伺います。(内藤欽次議員)

答 子ども医療費の対象の拡大についてですが、昨年12月に小学校3年生までに拡大したところですので、その財政的な影響や行財政改革プランの着実な推進による市財政の状況を見

について伺います。(龍崎滋議員)

答 公設卸売市場用地の活用についてですが、進捗状況としては、地元の稻区及び地権者に現時点での利用計画の概要を説明しました。その後、3月16日に地域農業活性化懇談会を設

け、これから市場の跡地をどのように形で活用していくか検討するための懇談会を開催する予定でしたが、震災の影響により開催することができませんでした。

今後、早い時期に懇談会を開催し、様々な意見を集め参考にしたいと考えています。

問 スポーツ施設の使用料設定は？

答 スポーツ施設の使用料の設定について伺います。（森正一議員）

設定についてですが、本年度から施行された社会体育施設の使用料につきましては、「使用料・手数料の設定に関する基本方針」により受益者負担割合や引上げ率などについて検討しましたが、近隣の市町や県の施設との均衡や過去の使用料改正の経緯、施設間での料金体系のバランスなどを考慮した結果、現在の内容による改定に至りました。

したがって、4月から施行されましたが、当面は改定を予定していません。

6月定例会及び委員会の会議録は、9月上旬にホームページから検索・閲覧ができます。また、「たとやま議会だより」は、平成20年5月号以降の分については、ホームペー



表彰状贈呈の様子

会議録の検索・閲覧

6月定例会及び委員会の会議録は、9月上旬にホームページから検索・閲覧ができます。また、「たとやま議会だより」は、平成20年5月号以降の分については、ホームペー



次の定例会の予定

開会日：9月1日(木)午前10時から
一般質問：9月6日(火)、7日(水)
予備日：8日(木)
各日それぞれ午前10時から
請願・陳情提出締切：8月26日(金)
正午まで

** 議会報編集委員会 **
 ○委員長 ○副委員長
 ◎吉田 恵年 ○石井 信重
 本多 成年 秋山 貴

市庁舎の耐震補強は？

市庁舎の耐震改修について伺います。（森正一議員）

市庁舎の耐震改修についてですが、市庁舎の耐震化は、大地震の際の来庁者や職員の生命の保護を図るため、また災害時の応急対策活動の拠点としての機能を確保するために、非常に重要な事業であると考えています。今年度から耐震改修工事に着手できることは、市の目標です、災害に強いまちづくりに向けた大きな前進であると考えています。また、目標とする補強

後の一歩の建物のIS値ですが、一般的な耐震改修の際に用いられる目標のIS値は0.6です。この数値は、これを満たす建物は、倒壊の危険性が低いとされるものです。この値に重要度係数1.25を乗じた0.75の値は、国の示す基準においても、災害応急対策活動に必要な施設の耐震改修に用いられている値であり、市庁舎の場合、0.75が相当であると考えています。また、平成8年度の耐震診断から年数が経過していること、あるいは建物が築50年以上経過していることへの懸念で

劣化も考慮して評価していますので問題はないものと考えています。

市議会を傍聴しませんか！

傍聴の手続きは、希望する当日前で用紙に住所、氏名等を記載するだけです。

また、本会議を開いている時は、インターネットで、本会議の生中継を配信しているので、ご利用ください。（館山市のホームページでご覧になれます）

議会だよりは、議会の審議過程をわかりやすく読みやすいものになるよう編集に工夫をしていました。

議会だよりは、議会の審議過程をわかりやすく読みやすいものになるよう編集に工夫をしていました。

2011年版 市政概要の販売

市の各種事業や統計資料を盛り込んだ「2011年版市政概要」が完成しました。

市政概要には、市のあゆみ、予算、決算、各種事業内容などが掲載されており、一部500円で販売しています。ご希望の方は、議会事務局でお求めください。

6月定例会は、改選後初めての定例会で、4名の初当選議員も行政一般通告質問に立ち、2日間にわたり、活発な論戦が行われました。

議会だよりは、議会の審議過程をわかりやすく読みやすいものになるよう編集に工夫をしていました。

編集後記

平成23年第2回臨時会提出議案議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第32号	館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第33号	平成22年度館山市一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第34号	館山市中小企業資金の融資に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第35号	平成23年度館山市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第36号	平成23年度館山市一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認について	承認 全会一致
議案第37号	館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第38号	平成23年度館山市一般会計補正予算（第3号）	原案可決 全会一致
議案第39号	館山市監査委員の選任について	同意 全会一致
発議案第4号	館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致

平成23年6月定例会提出議案等議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第40号	館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第41号	館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第42号	館山市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第43号	館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第44号	館山市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第45号	館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第46号	館山海軍航空隊赤山地下壕跡の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第47号	平成23年度館山市一般会計補正予算（第4号）	原案可決 全会一致
議案第48号	平成23年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決 全会一致
議案第49号	工事請負契約の締結について	原案可決 賛成多数
議案第50号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決 全会一致
議案第51号	館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案可決 全会一致
発議案第5号	農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦について	原案可決 全会一致
発議案第6号	館山湾整備調査等特別委員会の設置について	原案可決 全会一致
発議案第7号	公有地有効活用等調査特別委員会の設置について	原案可決 全会一致
発議案第8号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	原案可決 賛成多数
発議案第9号	国における平成24年度教育予算拡充に関する意見書について	原案可決 全会一致
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択 賛成多数
請願第2号	「国における平成24(2012)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択 全会一致
請願第3号	公民館使用料改正（有料化）に反対する決議を求める請願	不採択 賛成少数
請願第4号	子ども医療費助成の拡大を求める請願	不採択 賛成少数
陳情第1号	大幅増員と夜勤改善で安全、安心の医療・介護を求める陳情書	了承できない (文教民生委員会)
陳情第2号	東虹苑東地区北側の市道に排水溝の設置を求める陳情書	継続審査 (建設経済委員会)
陳情第3号	個別合併浄化槽の設置に対する補助金の支給を求める陳情書	了承できない (建設経済委員会)